G2Pの
お使い方

取扱説明書

Motorcycle Bluetooth Intercom

オートバイBluetooth通信インカム

LEXIN

V 2.0

Catalog
目次

P01 Function Introduction 機能紹介

P02 Product Packaging 商品に含まれるもの

P03 Installation Instructions 取付方法

P06 Basic Operation 機能と操作方法

P18 Maintenance & Certification 安全認証及び保証規定

Function Introduction 機能紹介

- Bluetooth 5.1
- GPSナビ案内
- Siri音声コマンド対応
- 音声案内に対応
- 1対1通話で最大通信距離約1200m
- ハンズフリー通話
- HIFI音楽
- CVC&DSPノイズキャンセル
- インカム6台同時に接続が可能、2人同時通話に対応
- Bluetoothユニバーサル通信に対応し、ほとんどのBluetoothインカムと互換性がある

G2Pはbluetooth V5.1規格に準拠しており、以下のプロファイルをサポートする：
ヘッドフォン機能(HSP)、ハンズフリー機能(HFP)、プレミアムオーディオ伝送機能(A2DP)。

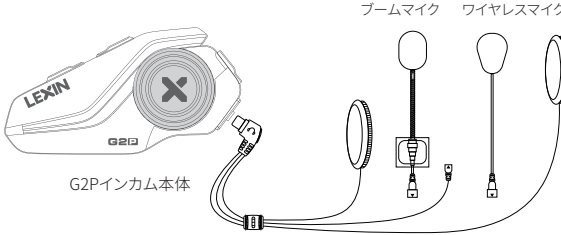
スピーカー
HD 40mmステレオヘルメットスピーカーが付属されます。数多くのオープンヘルメット、マスクヘルメット、フルフェイスヘルメットおよびオフロードヘルメット、どちらのヘルメットに適用します。高品質、ポータブル、薄型HDスピーカーは優れたオーディオ忠実度を実現することができる。このスピーカーに付属しているマイクはCVC、DSPスマートノイズ低減技術を採用しており、風ノイズと環境ノイズを低減する能力は業界内トップリストです。

バッテリー
大容量800mAhのバッテリーを内蔵し、25時間の音楽時間或いは20時間の連続通話時間、1週間以上の待機時間を実現します。

安全に正しくお使いいただくために
注意： オートバイ運転中の携帯電話や通信機などの使用に関しては、事前に使用地域の法律などえをよくごご確認ください。

Product Packaging 商品に含まれるもの

- G2Pインカム本体
- ブームマイク/ワイヤレスマイク
- スピーカーパッド
- 挟み込み取付ブラケット
- フェイスプレート
- 外装箱
- 40mm HD高音質薄型スピーカー
- USB-Cケーブル
- 3M両面テープ取付ブラケット
- 取扱説明書



外装箱

挟み込み
取付ブラケット

3M両面テープ
取付ブラケット

フェイスプレート

取扱説明書

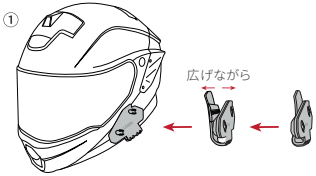
スピーカーパッド

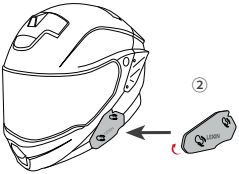
USB-Cケーブル

Installation Instructions 取付方法

挟み込み取付ブラケットの取付

①挟み込み取付ブラケットの装着：
挟み込み取付ブラケットを広げながら、ヘルメットのシェルと内装の間に挟み込み取付ブラケットを差し込みます。挟みでブラケットを固定します。(右図のように)



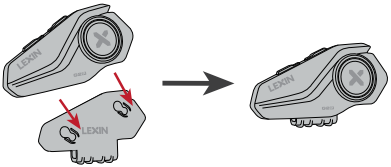


②3M両面テープ取付ブラケットの装着：
挟み込み取付ブラケットをお使いいただきたくないもしくは使えない場合、3M両面テープ取付ブラケットを使用します。まずは、3M両面テープシートをはがします。取付ブラケットをヘルメットの左側にしっかりと取り付けます。3M両面テープ取付ブラケットを15秒間ぐらい押します。装着後、すぐに使用せず、24時間程度経過してから使用してください。(左図のように)

注意： 3M両面テープ取付ブラケットが用意されますが、LEXINは挟み込み取付ブラケットの使用をお勧めます。弊社は3M両面テープ取付ブラケットは一応用意されますが、それに起因する損害に対して弊社は責任を負いません。

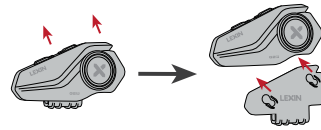
インカム本体の取り付け

G2P本体の裏側には角柱2つあります。ブラケットには合わせる長方形の穴があります。
インカム本体の角柱をブラケットの穴と合わせて、本体を右下へ向かってスライドし、しっかりと差し込むと、取り付けが完了です。(右図のように)



本体の取外す

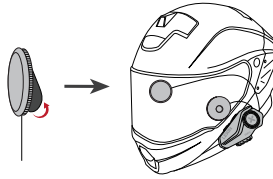
G2P本体を取外す前に、G2P本体はスピーカーと接続しないようにご確認ください。そして、インカム本体を左上へ推すと、G2P本体を取外します。
(右図のように)



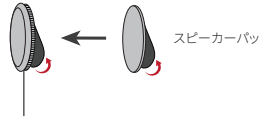
スピーカーの取付

注意： FMラジオの感度を強化するため、短い配線のスピーカーは左耳に、長い配線のスピーカーは右耳に装着ください。ヘルメットの内側にスピーカーを配置します。ベルクロパッドを使用して固定してください。

ステップ1: スピーカーのマジックテープのベルクロをヘルメットに取り付けます。
ステップ2: ベルクロにスピーカーをしっかりと取り付けます。耳ポケットが深い場合、スピーカーパッドを使ってください。
ステップ3: ヘルメットのシェルと内装に配線を収まります。



注意： スピーカー用パッドが同梱されます。ヘルメットの耳ポケットは深い場合、スピーカーパッドを利用して、スピーカーを耳に近づくように調整します。

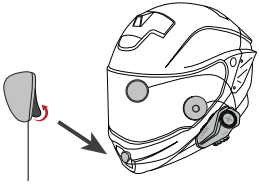


マイクの取付

注意： ワイヤレスマイクはフルフェイスヘルメットに、ブームマイクはオープンヘルメットに取り付けます。ご好みとヘルメットのタイプによって、適当なマイクを選びます。

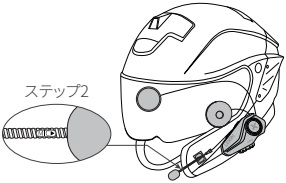
フルフェイスヘルメット/ワイヤレスマイクの取付

ステップ1: ヘルメットの中心部分に適当な位置を探します。この位置にマイクのベルクロを貼り付けます。
ステップ2: マジックテープにワイヤレスマイクを取り付けます。
ステップ3: 左側のスピーカーと接続してください。(右図のように)



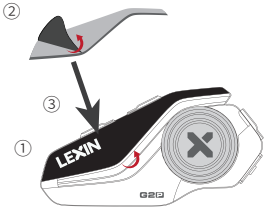
オープンヘルメット/ブームマイクの取付

ステップ1: ヘルメットの左側にベルクロを置き、ブームマイクをベルクロに置いてください。
ステップ2: マイクの白い三角マーク表示が口の方を向くように調整してください。(右図のように)

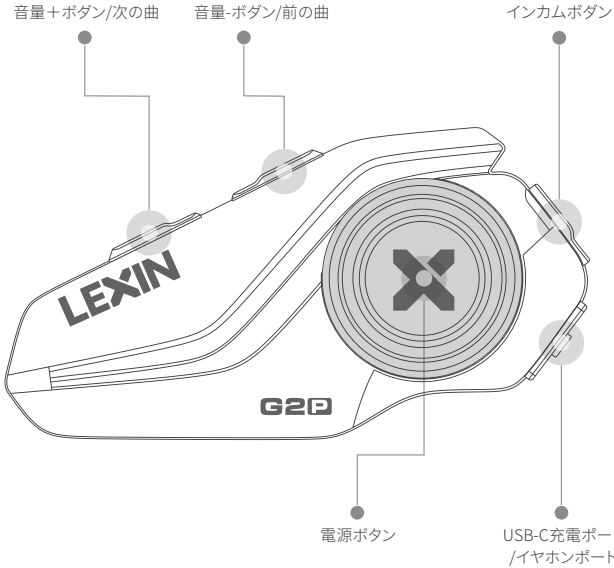


フェイスプレートの切り替え

ステップ1: 元フェイスプレートを取外す(フェイスプレートの左側に小さな隙間があります。細いものを利用してG2P本体からフェイスプレートをこじ開けます。
ステップ2: 新しいフェイスプレートを選択し、インカム本体に合わせて、力を入れてしっかりと貼り付けます。



Basic Operation 機能と操作方法



電源のオン/オフ

電源のオン： 電源のオフのまま、電源ボタンを2秒間を押しして、電源にオンになります。バッテリー残量をお知らせします。
電源のオフ： 電源がオンのまま、電源ボタンを2秒間を押しして、電源にオフになります。

バッテリー

充電の仕方： USBケーブルをUSBポートに差し込み、任意のDC 5V1A電源で充電できます。例えば、スマートフォンの充電器、パソコン、モバイルバッテリーなどのUSB ポートで充電できます。充電時、赤いLEDが点滅します。赤いLEDが点滅から青いLEDが点滅になれば、充電が完了です。フル充電まで2時間かかります。

バッテリー残量のお知らせ: 待機状態で、音量－ボタンをバッテリー残量がお知らせるまで、約7秒ぐらい長押しします、。ボタンを長押しするとき、「ペアリング」がアナウンスしても、手を離さなく、長押ししてください。
バッテリー残量は五つレベルに分かれます: 100%→80%→50%→25%→バッテリーローとなります。
注意: バッテリーはバッテリーローの場合、まだ1.5時間ぐらい使用できます。その場合、15分ごとに提示します。

Bluetoothデバイスとの接続

注意: G2Pは最大で2台デバイスと同時に接続できます（2台スマホ或いは1台スマホと1台のBluetoothデバイス）。ペアリングした後、G2Pの電源を入れると、自動的に接続されます。前提としては接続されたデバイスのBluetoothスイッチがオンであり、Bluetoothデバイスが接続されていない状態でスタンバイしていることです。

スマホとの接続

ステップ1: 電源がオフのまま、電源ボタンを約5秒間長押しして、LEDランプが赤青点滅になれば、ペアリングモードになります。
ステップ2: スマホンのBluetooth検索画面で「LEXIN G2P」を選びます。
ステップ3: PIN番号やパスコードの入力を求められたら、「0000」を入力ください。
ステップ4: スマホでペアリングが完了するかどうかを確認ください。
注意: G2Pは青色LEDランプが点滅し、音声がアナウンスしたら、ペアリングが完了です。
最後接続した携帯電話に再接続: 電源がオンになると、デフォルトで最後接続した携帯電話に再接続します。スタンバイ状態で、電源ボタンを1回押すと、最後接続した携帯電話を再接続できます。

携帯電話との再接続

ペアリングが完了したら、デバイスとスマホの接続が切れたら、電源ボタンをクリックして、再接続できます。

GPSデバイスとの接続

電源がオフのまま、電源ボタンを約5秒間長押しして、LEDランプが赤青点滅し、音声でアナウンスしてから、ペアリングモードに入ります。ペアリング後、LEDランプが青色点滅し、音声でアナウンスします。
注意: ペアリングが完了すると、G2PからGPSデバイスのナビ音声が聞こえます。

リセット

待機状態で、音量＋ボタンを約7秒間長押しします。「ペアリング」という音声でアナウンスしても、手を離さずに、「ビビ」という音が鳴り、赤色LEDが速く点滅すれば、リセットします。

スマホとの通話

着信応答： 着信があった時、電源ボタンを1回押すと、着信に応答します。

通話を終了： 通話中、電源ボタンを1回押すと、通話を終了します。

着信を拒否： 着信があった時、電源ボタンを連続2回押すと、着信を拒否します。

2番目の着信に応答： もう一方の着信があった時、インカムボダンを連続2回押すと、2番目の着信に応答します。

2番目の着信を拒否： もう一方の着信があった時、音量＋ボダンを連続2回押すと、2番目の着信を拒否します。

ボイスコントロール： 待機時に、電源ボタンを連続2回を押すと、SiriやS-Voiceなどのボイスコントを起動します。

基本音声機能

音量調節
音量+/－ボタンを押すと、音量を調節することができます。最大音量または最小音量になると、提示音がアナウンスします。

音楽再生/一時停止
音楽再生：待機状態で、電源ボタンを1回押すと、音楽を再生します。
一時停止：音楽再生中、電源ボタンを1回押すと、音楽を一時停止します。

曲の変更
音量＋ボダンを2回押すと、次の曲を進みます。
音量－ボダンを2回押すと、前の曲を戻ります。
注意： スマホのオーディオを聞く時、もっと大きい音量になるため、同時にスマホの音量を調整してください。

FMラジオ

FMラジオをつける： 音量＋ボダンと音量-ボダンを同時に1秒間を長押しすると、FMラジオをオンにします。
FMラジオを切る： 音量＋ボダンと音量-ボダンを同時に1秒間を長押しすると、FMラジオをオフにします。
放送局を調整する： 音量＋ボダン或いは音量-ボダンを2回押すと、ラジオのチャンネルを調整することができます。

2台インカムのペアリング

G2Pインカムはグループインカム通信を対応し、2人同時通話を実現します。
注意： ペアリング前に、すべてのインカムをリセットすることをお勧めます。待機状態で、音量＋ボタンを約7秒間長押しします。「ペアリング」という音声でアナウンスしても、手を離さず、音声が再びアナウンスされ、赤青色LEDが速く点滅すれば、リセットが完了しました。

2台間のペアリング： 待機状態で、インカムボタンを約2秒間長押しすると、LEDランプが赤青点滅になり、音声でアナウンスします。何秒後、青色LEDランプが速く点滅になり、音声でアナウンスすると、デバイスサーチ中です。G2Pはペアリングモードになると、自動的にデバイスをサーチします。ペアリングが完了すると、すべてのインカムは青色LEDランプが点滅し、音声案内がアナウンスします。

インカムボタンを約2秒間長押しすると、
LEDランプが赤青に点滅します
（1台目のG2P）

ペアリング中

インカムボタンを約2秒間長押しすると、
LEDランプが赤青に点滅します
（2台目のG2P）

ペアリングが完了すると、2台のG2Pは青色LEDランプが遅く点滅します

2台間での通話：
2台のG2Pはペアリングが完了後、どちらか片方のインカムボタンを1回押すと、インカム同士との通話を始めます。通話中、紫色LEDランプが点滅します。

インカムボタンを1回押すと、
紫色LEDランプが点滅します
（1台目のG2P）

ペアリングしました

通話中紫色LEDランプが点滅します
（2台目のG2P）

インカム通話を終了： 電源ボタンを1回を押すと、インカム通話を終了します。
注意： 音量+ボタン或いは音量－ボタンを連続2回押すと、ペアリングモードを終了し、待機状態に戻ります。

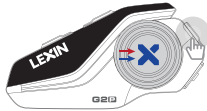
6台インカムのペアリング

G2Pインカムはグループインカム接続を対応し、2人同時通話を実現します。G2Pインカムは6台同時接続機能を搭載し、つまり、1台のインカムは他の5台とペアリングできます。、ペアリングが完了後、簡単な操作で通話相手を切り替え、お互いに2人同時通話することを実現します。

注: ペアリング前に、リセットすることをお勧めます。待機状態で、音量＋ボタンを約7秒間長押しします。「ペアリング」という音声でアナウンスしても、手を離さずに、「ピピ」という音が鳴り、赤色LEDが速く点滅すれば、リセットします。この操作でリセットできます。

6台インカムのペアリングには、A、B、C、D、Eの5つのチャンネルのペアリング方法があります。下記は例として、1台目のインカムは他の5台インカムとのペアリング方法を詳しく説明しました。残りのインカムは15ページの表を参考しながら、各チャンネルのペアリング方法に従って、お互いのペアリングを完了してください。ペアリング手順を混乱されないように、下記の説明に「1台目のG2P」のように、各インカムのデバイス名を表記してください。

Aチャンネルのペアリング: 待機状態で、インカムボタンを約2秒間長押しすると、LEDランプが赤青点滅になり、音声がアナウンスします。何秒間後、青色LEDランプが速く点滅し、デバイスをサーチします。LEDランプが遅く青点滅になり、音声でアナウンスしたら、ペアリングが完了します。



インカムボタンを約2秒間長押しすると、
LEDランプが赤青に点滅します
（1台目のG2P）

ペアリング中

インカムボタンを約2秒間長押しすると、
LEDランプが赤青に点滅します
（2台目のG2P）

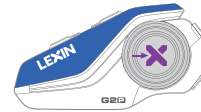
ペアリング完了後、2台のG2Pは青色LEDランプが遅く点滅します

Aチャンネルのインカム通話を始める:

2台のG2Pはペアリング完了後、どちらか片方のインカムボタンを1回押すと、Aチャンネルのインカム通話を始めます。通話中、紫色LEDランプが点滅します。

インカムボタンを1回押して通話し、
通話中紫色LEDランプが点滅します
（1台目のG2P）

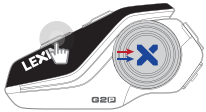
ペアリングしました



通話中、紫色LEDランプが点滅します
（2台目のG2P）

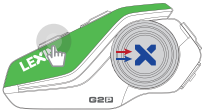
他のインカム通話に応答： インカム通話中、他のインカム通話を受信した時、電源ボタンを連続2回押しして、今のインカム通話を終了し、他のインカム通話に出て、通話相手も切り替えます。
インカム通話を終了： 電源ボタンを1回を押すと、インカム通話を終了します。
注意： 音量＋ボダンあるいは音量-ボダンを連続2回押すと、ペアリングモードを終了し、待機状態に戻ります。

Bチャンネルのペアリング： 待機状態で、音量＋ボタンを約2秒間を長押しすると、LEDランプが赤青点滅になり、音声がアナウンスします。何秒間後、青色LEDランプが速く点滅し、デバイスをサーチします。LEDランプが遅く青点滅になり、音声でアナウンスしたら、ペアリングが完了します。



音量＋ボダンを約2秒間長押しすると、
LEDランプが赤青に点滅します
（1台目のG2P）

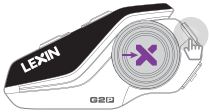
ペアリング中



音量＋ボダンを約2秒間長押しすると、
LEDランプが赤青に点滅します
（3台目のG2P）

ペアリング完了後、2台のG2Pは青色LEDランプが遅く点滅します

Bチャンネルのインカム通話を始める：
2台のG2Pはペアリング完了後、どちらか片方のインカムボダンを連続2回押すと、Bチャンネルのインカムの通話を始めます。通話中、紫色LEDランプが点滅します。



インカムボダンを連続2回押して通話し、
通話中紫色LEDランプが点滅します
（1台目のG2P）

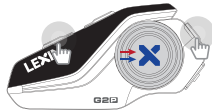
ペアリングしました

通話中紫色LEDランプが点滅します
（3台目のG2P）

他のインカム通話に応答： インカム通話中、他のインカム通話を受信した時、電源ボタンを連続2回押しして、今のインカム通話を終了し、他のインカム通話に出て、通話相手も切り替えます。
インカム通話を終了： 電源ボタンを1回を押すと、インカム通話を終了します。

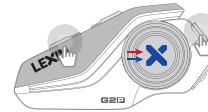
注意： 音量＋ボダンあるいは音量－ボダンを連続2回押すと、ペアリングモードを終了し、待機状態に戻ります。

Cチャンネルのペアリング： 待機状態で、インカムボタンと音量＋ボタンを同時に約2秒間長押しすると、LEDランプが赤青点滅になり、音声がアナウンスします。何秒間後、青色LEDランプが速く点滅し、デバイスをサーチします。LEDランプが遅く青点滅になり、音声でアナウンスしたら、ペアリングが完了します。



インカムボダンと音量＋ボタンを同時に約2秒間長押しすると、LEDランプが赤青に点滅します（1台目のG2P）

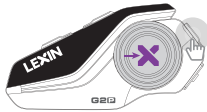
ペアリング中



インカムボダンと音量＋ボタンを同時に約2秒間長押しすると、LEDランプが赤青に点滅します（4台目のG2P）

ペアリング完了後、2台のG2Pは青色LEDランプが遅く点滅します

Cチャンネルのインカム通話を始める：
2台のG2Pはペアリング完了後、どちらか片方のインカムボダンを連続3回押すと、Cチャンネルのインカム通話を始めます。通話中、紫色LEDランプが点滅します。



インカムボダンを連続3回押して通話し、通話中紫色LEDランプが点滅します（1台目のG2P）

ペアリングしました

通話中紫色LEDランプが点滅します（4台目のG2P）

他のインカム通話に応答： インカム通話中、他のインカム通話を受信した時、電源ボタンを連続2回押しして、今のインカム通話を終了し、他のインカム通話に出て、通話相手も切り替えます。
インカム通話を終了： 電源ボタンを1回を押すと、インカム通話を終了します。
注意： 音量＋ボダンあるいは音量－ボダンを連続2回押すと、ペアリングモードを終了し、待機状態に戻ります。

Dチャンネルのペアリング： 待機状態で、音量－ボタンを約2秒間を長押しすると、LEDランプが赤青点滅になり、音声がアナウンスします。何秒間後、青色LEDランプが速く点滅し、デバイスをサーチします。LEDランプが遅く青点滅になり、音声でアナウンスしたら、ペアリングが完了します。

音量－ボタンを約2秒間長押しすると、
LEDランプが赤青に点滅します
（1台目のG2P）

音量－ボタンを約2秒間長押しすると、
LEDランプが赤青に点滅します
（5台目のG2P）

ペアリング完了後、2台のG2Pは青色LEDランプが遅く点滅します

Dチャンネルのインカム通話を始める：
2台のG2Pはペアリング完了後、どちらか片方のインカムボダンを連続4回押すと、Dチャンネルのインカム通話を始めます。通話中、紫色LEDランプが点滅します。

インカムボダンを連続4回押して通話し、
通話中紫色LEDランプが点滅します
（1台目のG2P）

通話中紫色LEDランプが点滅します
（5台目のG2P）

他のインカム通話に応答： インカム通話中、他のインカム通話を受信した時、電源ボタンを連続２回押しして、今のインカム通話を終了し、他のインカム通話に出て、通話相手も切り替えます。
インカム通話を終了： 電源ボタンを１回を押すと、インカム通話を終了します。
注意： 音量＋ボダンあるいは音量－ボダンを連続2回押すと、ペアリングモードを終了し、待機状態に戻ります。

Eチャンネルのペアリング： 待機状態で、インカムボタンと音量－ボタンを同時に約2秒間長押しすると、LEDランプが赤青点滅になり、音声がアナウンスします。何秒間後、青色LEDランプが速く点滅し、デバイスをサーチします。LEDランプが遅く青点滅になり、音声でアナウンスしたら、ペアリングが完了します。

インカムボタンと音量－ボタンを同時に約2秒間長押しすると、LEDランプが赤青に点滅します（1台目のG2P）

インカムボタンと音量－ボタンを同時に約2秒間長押しすると、LEDランプが赤青に点滅します（6台目のG2P）

ペアリング完了後、2台のG2Pは青色LEDランプが遅く点滅します

Eチャンネルのインカム通話を始める：
2台のG2Pはペアリング完了後、どちらか片方のインカムボタンを連続5回押すと、Eチャンネルのインカム通話を始めます。通話中、紫色LEDランプが点滅します。

インカムボタンを連続5回押して通話し、通話中紫色LEDランプが点滅します（1台目のG2P）

通話中紫色LEDランプが点滅します（6台目のG2P）

他のインカム通話に応答： インカム通話中、他のインカム通話を受信した時、電源ボタンを連続2回押しして、今のインカム通話を終了し、他のインカム通話に出て、通話相手も切り替えます。
インカム通話を終了： 電源ボタンを1回を押すと、インカム通話を終了します。
注意： 音量＋ボダンあるいは音量－ボタンを連続2回押すと、ペアリングモードを終了し、待機状態に戻ります。

以上の手順に従って、1台目のG2Pは他の5台とのペアリングが完了となります。他のインカムも2台の間ペアリングする必要があります。ペアリング方法は表に参考してください（表は次のページに）

6台インカムのペアリングには、A、B、C、D、Eの5つのチャンネルのペアリング方法があります。上記は例として、1台目のインカムは他の5台インカムとのペアリング方法を詳しく説明しました。残りのインカムは以下の表を参考しながら、各チャンネルのペアリング方法に従って、お互いのペアリングを完了してください。ペアリング手順を混乱されないように、上記の説明に「1台目のG2P」のように、各インカムのデバイス名を表記してください。

2台間のペアリング方法	1台目	2台目	3台目	4台目	5台目	6台目
1台目		A	B	C	D	E
2台目			C	D	E	B
3台目				E	A	D
4台目					B	A
5台目						C
6台目						

表にはA、B、C、D、Eの表記は5つペアリング方法を表記されます。下記の説明に従って6台G2P間のペあリングを完了することができます。例えば、2台目と3台目はCチャンネルペアリング方法でペアリングします

Aチャンネルのペアリング：待機状態で、インカムボタンを約2秒間長押しする。
Bチャンネルのペアリング：待機状態で、音量+ボタンを約2秒間長押しする。
Cチャンネルのペアリング：待機状態で、インカムボタンと音量＋ボダンを同時に約2秒間長押しする。
Dチャンネルのペアリング：待機状態で、音量－ボタンを約2秒間長押しする。
Eチャンネルのペアリング：待機状態で、インカムボタンと音量－ボダンを同時に約2秒間長押しする。
注意：詳しい操作方法やLEDランプの表示は、各チャンネルのペアリング方法をご参照ください。

Aチャンネルのインカム通話：ペアリング完了後、インカムボダンを1回押す(片方)。
Bチャンネルのインカム通話：ペアリング完了後、インカムボダンを連続2回押す(片方)。
Cチャンネルのインカム通話：ペアリング完了後、インカムボダンを連続3回押す(片方)。
Dチャンネルのインカム通話：ペアリング完了後、インカムボダンを連続4回押す(片方)。
Eチャンネルのインカム通話：ペアリング完了後、インカムボダンを連続5回押す(片方)。
注意：詳しい操作方法やLEDランプの表示は、各チャンネルのペアリング方法をご参照ください。

他のインカム通話に応答：インカム通話中、他のインカム通話を受信した時、電源ボタンを連続2回押しして、今のインカム通話を終了し、他のインカム通話に出て、通話相手も切り替えます。
インカム通話を終了：電源ボタンを1回を押すと、インカム通話を終了します。
注意：音量＋ボダンあるいは音量－ボダンを連続2回押すと、ペアリングモードを終了し、待機状態に戻ります。

オーディオの優先度

G2Pは次の優先順位に従ってスピーカーから聞こえるオーディオを管理します。優先度高から優先度低へ並びます。
1. 携帯電話
2. インカム通話
3. 音楽/FMラジオ/GPS案内

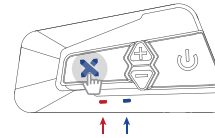
注意：優先度低のオーディオは優先度高の中断されます。例え、音楽はインカムで会話する時には中断され、インカム同士の会話中に携帯電話があったら、インカム通信が中断されます。

ユニバーサル機能

同社インカムとのペアリング手順
G2PはLEXIN B4FM/LEXIN G16/LEXIN MTX/LEXIN G2/LEXIN NOVUS X2などの同じブランドの他機種とのペアリング方法は基本的に同じである。以下、LEXIN B4FMとのペアリングを例に挙げて、同社インカムとのペアリングを説明します。
ペアリングモードに入る：待機状態で、ペアリングする必要があるデバイスをインカムボダンを2秒間長押しして、赤青LEDランプは速く点滅して、音声でアナウンスします。

インカムボダンを約2秒間長押しすると、
LEDランプが赤青点滅します

ペアリング中



インカムボダンを約2秒間長押しすると、
LEDランプが赤青点滅します

ペアリング完了：G2Pは自動的にデバイスをサーチしペアリングを完了します。LEDランプが赤青点滅から青点滅になり、音声がアナウンスしたら、ペアリングが完了します。

インカム通話を始める: ペアリング完了後、どちらか片方のインカムボタンを1回押すと、インカム同士との通話を始めます。通話中、G2Pには紫色LEDランプが点滅します。

インカム通話を終了: インカム通話中、どちらか片方の電源ボタンを1回押すと、LEDランプが青色に点滅し、インカム通話を終了します。

電源ボタンを1回押すと、LEDランプが青色に点滅します

注意: LEXIN ETCOMとのペアリングは、以下の「他社とのペアリング」に従ってペアリングを行ってください。

他社インカムとのペアリング手順(G2Pから接続する)

ステップ1: 待機状態で、インカムボタンを2秒間長押しして、LEDランプが赤青点滅になり、音声案内がアナウンスします。

ステップ2: 他社インカムの電源を入れ、ペアリングモードに入ります。G2Pは自働的にサーチしてペアリングします。

ステップ3: ペアリングが完了後、青色LEDランプが点滅し、音声でアナウンスします。

ステップ4: ペアリングが完了後、音量＋ボダンと音量-ボダンを同時に1回押すと、インカム

通話を始めます。LEDランプが紫色点滅します。

ステップ5：インカム通話中、電源ボタンを1回押すと、インカム通話を終了します。青色LEDランプが点滅します。

Maintenance & Certification 安全認証及び保証規定

技術基準適合証明

本製品は技術基準適合証明を取得しており、電波法の技術基準に適合した無線機器であります。

- **FCC規則**
  本製品はFCC第15条に適合しています。動作は以下の2つの条件を満たすことが必要です。
  この設備は有害な干渉を引き起こさない;
  この設備は予期せぬ動作につながる可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れなければならない。

- **FCC RF暴露宣言**
  この設備に使用するアンテナは、すべての人から20cm以上離し、他のアンテナや送信機と一緒に置いたり操作したりしないように設置してください。

- **FCC警告**
  コンプライアンス担当者の明示的な承認なしに機器を交換または変更した場合、ユーザーは機器を操作する権限を失う可能性があります。

- **CE合格宣言**
  RandTTE指令(99/5 / EC)の規定により、本製品にはCEマークが表示されています。。LEXINは、本製品がDirective 1999/5 / ECの基本要件およびその他の関連規定に準拠していることをここに宣言する。

保証規定

- 本製品の保証期間は購入日から1年間として、その期間内に製品の製造上の不良または材質の不良による故障が発生した場合、弊社の判断で、無償修理、製品の交換もしくは同等品への交換を行います。
- ただし、本製品の使用上の誤りや事故、あるいは不当な修理や改造による故障の場合には保証範囲外となります。また天災による故障の場合にも保証範囲外となります。
- スピーカーマイク等は消耗品のため、保証期間が6ヶ月となります。保証期間中、あるいはご使用過程での紛失や劣化、破損、接続不良などが生じた場合、保証範囲外となります。予めご了承ください。

- 本製品の故障による直接的あるいは間接的損害(事故、傷害、時間の損失、不便の発生、利益の損出、付随的に発生した費用) に関しましては、一切の保証、責任を負いかねます。
- 外観上本体に大きな外傷、割れがある場合、保証対象外とさせていただきます。予めご了承ください。
- 保証修理を依頼される場合は弊社【返品・交換受付】(下記メールアドレス) までメールをお送りください。
- 保証期間内であっても有償となる場合もあります。予めご了承ください。
- 水の侵入による故障はいかなる場合でも保証対象外となります。予めご了承ください。

返品・交換受付

- ご使用中何か不明な場合があったら、弊社のyoutube：LEXIN Moto JPに「G2P」を検索して、操作動画をご覧下さい。
- 保証修理を依頼される場合は弊社『返品・交換受付』までメールをお送り下さい。
- 返品・交換受付: https://help.thebase.in/hc/ja/requests/new
- 万一初期不良や保証期間内に故障が生じた場合、どうぞご連絡ください。ご連絡する際に必ず下記の情報を添付してください。

・製品名　・故障内容　・住所
・製造番号　・氏名　・連絡先
・購入店、購入日とそれを証明するもの(保証書)

他の注意事項

インカム通話：

- グループ同士の接続はチェーンのような関係で、ツーリング時の通話範囲の最大化を図るため、走行順は接続順と合わせてください。
- グループ接続中、Bluetoothデバイス（スマホ又はGPSナビ）とペアリングすることができません。

インカム通話を始める：

インカム通話を始めると、何秒間かかる必要がありますので、接続されるまでお待ちください。

通話範囲：

インカム通話中、もし通話範囲に離れると、ノイズがある及び無音になったり接続が中断されたりします。この場合、G2Pは再接続が完了するまで、何秒間ごとに自動的に再接続を行います。

バッテリーの節約：

バッテリーを節約する為、インカム通話しない時、インカム接続を切断ください。

ペアリングの動画などについてこちらへ

ホームページ: www.lexin-moto.com
お問い合わせ先: katelin@lexinmotorcycle.com